

18 山形市 ウォーキングマップ

コース 距離：6,020m 時間：90分 カロリー：270kcal 歩数：8,600歩

自然豊かな高瀬地区



公式HP

1 高瀬紅花ふれあいセンター たかせ (高瀬コミュニティセンター)



2 慈覚大師の休石 じかくたいし やすみいし



二口峠を越えて出羽の国(山形)に来た慈覚大師(円仁)が、腰掛けて休んだ石(腰掛け石)。休石という地名の由来となった。

3 村社神明神社 そんしゃしんめいじんしゃ

高瀬地区には各所に神社があり、その一つ古来よりの石塔に刻み込まれた年号や遺跡が多い。



空の青さと緑が目眩しく、町の中を静かに流れる小川のせせらぎに心癒されるコースです。高瀬地区は、古来陸前の国(仙台方面)と出羽の国(山形方面)を結ぶ重要な街道で、慈覚大師(円仁)や一向上人も通った道でもあります。このコースは、全体として距離が長いので、歩く人の体力やその時の状況に合わせて、風立寺のある北の地域、または桜のみごとな見瀧寺のある南の地域に分けて散策してもいいと思います。



横断する際は十分に注意して渡ってください。



ショートコース

- 1. ①→②→⑥→⑦→⑧→①
- 2. ①→②→③→④→⑤→⑥→①

4 圓通山見瀧寺 えんつうざんけんりゅうじ

春には見事なしだれ桜が咲き、市の天然記念物になっている。



5 石塔碑群 せきとうひぐん

羽州出羽の国(山形)と奥州仙台を結ぶ最短の陸路の主要道として行き交う人馬の往来をしのぼせる見事な景観の石塔碑群である。



6 休石八幡神社 やすみいしはちまんじんしゃ

本社の、創立は天皇第21代白河天皇、永承年中陸奥の守、鎮守府將軍源義家が、奥州征伐の時、一時退去してきてこの地に滞在中作戦を立て直した。その時義家は守り本尊の八幡大菩薩を鎮座し祭祀を行い、戦捷を祈願し、再び奥州征伐に出て、勝利を得たのでこの地に村民が休石八幡神社を建立したと言ひ伝える。



8 風立寺 ふうりゅうじ



856年高僧円仁(慈覚大師)により開創された寺。本尊である阿彌陀如来は「三宝岡生き如来」として「安樂往生」(コロリ観音)信仰として靈驗あらたかな阿彌陀如来です。

7 萬徳寺 まんとくじ



門前のお地蔵様もにっこりと迎えてくれます。